

平成21年7月31日

報道関係 各位

特 別 区 長 会
東 京 都 市 長 会
東 京 都 町 村 会
財 団 法 人 特 別 区 協 議 会
財 団 法 人 東 京 市 町 村 自 治 調 査 会

オール東京62市区町村共同事業
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

省エネチャレンジ参加小学校募集について（情報提供）

都内62市区町村では、平成19年度から、東京の緑保全や温室効果ガス削減について連携・共同して取り組むため、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」を展開しております。

本プロジェクトの一つとして、昨年度に引き続き、本年の11月から12月にかけて、都内の小学校を対象に、児童が各家庭で省エネルギーなどの環境負荷低減活動に取り組み、CO₂の削減効果を学ぶ、「省エネチャレンジ」を実施いたします。

現在、都内全小学校から参加を募っているところですが（締切9月30日）、広く周知を図り、より多くの小学校・児童に参加してもらえるよう、本事業を貴紙で取り上げていただきたく、特段のご配慮をお願いいたします。

なお、省エネチャレンジの詳細につきましては、別紙のとおりです。

【問合せ先】

オール東京62市区町村共同事業

省エネチャレンジ担当

東京都市長会事務局企画政策室

恒益・宮奈

☎042-384-6396

このオール東京 62 市区町村共同事業は、主催を特別区長会・東京都市長会・東京都町村会が、企画・運営を（財）特別区協議会・（財）東京市町村自治調査会が担当しています。

○ 特別区長会 会長 多田 正見（江戸川区長）

東京 23 区長で構成。特別区に共通する課題についての連絡調整及び調査研究、特別区の自治の発展を図るために必要な施策の立案及び推進などの活動を行っている。

事務局：特別区長会事務局 （住所）千代田区飯田橋 3-5-1 東京区政会館 19 階

○ 東京都市長会 会長 黒須 隆一（八王子市長）

東京 26 市長で構成。多摩の各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と向上を期し、地方自治の発展に寄与することを目的としている。

事務局：東京都市長会事務局 （住所）府中市新町 2-77-1 東京自治会館

○ 東京都町村会 会長 坂本 義次（檜原村長）

東京 13 町村長で構成。町村同士の連絡、調整や地方自治についての調査研究などを行うことで、地方自治の振興、発展を図ることを目的としている。

事務局：東京都町村会事務局 （住所）府中市新町 2-77-1 東京自治会館

○ （財）特別区協議会 理事長 多田 正見（江戸川区長）

特別区における円滑な自治の運営とその発展とを期するため設立された公益法人として、特別区の自治に関する調査研究、情報提供、講演会の開催、東京区政会館の経営などを行っている。

（住所）千代田区飯田橋 3-5-1 東京区政会館内

○ （財）東京市町村自治調査会 理事長 黒須 隆一（八王子市長）

多摩・島しょ地域の自治の振興を図り、住民福祉の増進に寄与することを目的とした市町村共同の行政シンクタンクとして、調査研究・情報提供・共同事業・市民交流活動の支援などを行っている。

（住所）府中市新町 2-77-1 東京自治会館

省エネチャレンジ事業概要

●趣 旨

本事業は、特別区長会、東京都市長会、東京都町村会の主催、(財)特別区協議会、(財)東京市町村自治調査会の企画運営により、東京のみどりの保全、地球温暖化防止を目的として、東京都内の全 62 市区町村が共同で実施する、オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の一環として実施いたします。

●目 的

省エネルギーに各小学校で自主的にチャレンジすることにより、児童のみならず、家庭で身近な環境問題について考える機会を作り、自分たちの行動が地球環境に与える影響の大小に気付いてもらい、自ら環境を配慮した行動へつなげることを目的に実施いたします。

●事業内容

各家庭でのエネルギー消費量をシートに記録しながら、11月は普段通りの生活をし、12月は省エネを心掛けた生活をします。省エネを心掛けるとどのくらい節約できるのか、どうすれば省エネにつながるのかを学び、またその削減率を楽しみながら競います。

【省エネチャレンジの流れ】

▼申込(9月30日まで)

対象は、都内小学校の原則6年生(学年もしくは学級単位で参加)です。

▼チャレンジシートの配布

申込のあった小学校へ、10月末までに省エネチャレンジシート等必要な資料を送付します。

▼データの記録

チャレンジする一人ひとり(1世帯ごと)が、11月は通常の生活をし、12月は省エネを心掛けた生活をし、電気、ガス、水道、レジ袋の使用量をメーター類などから確認し、データを省エネチャレンジシートに記録します。

▼チャレンジシートの集計・アンケートの作成

省エネチャレンジシートに記録した使用量を集計し、CO₂ の削減量を計算します。また、チャレンジにあたって家族で話し合った事や感想等をアンケートへ記入します。

▼チャレンジシート等の回収

省エネチャレンジシートとアンケートを1月に児童から回収し、省エネチャレンジアンケート(学校用)と併せて事務局に送付(事務局費用負担)します。

▼順位の決定

省エネチャレンジ前後の削減率等によって、順位を決定します。削減率の上位1位、2位、3位の小学校及び特別賞として先進的な取り組み、ユニークな取り組みがなされた小学校5校について、表彰を行います。(表彰式は平成22年2月27日開催)

受賞者にはトロフィーと共に賞品として図書カード(1位 10 万円、2位5万円、3位及び特別賞3万円)を贈呈。また、省エネチャレンジに参加した全ての小学校に参加証、児童には記念品(電球形蛍光灯)を贈呈します。

【新たな取り組み】

本年度より、チャレンジ実施にあたって省エネについてより理解が深められるよう東京電力(株)、東京ガス(株)と協力して出張授業を実施します。

●応募・問合せ先

9月30日(水)までに、FAX 専用応募用紙(HPよりダウンロードできます)又はEメール(info@shouenechallenge.com)で、省エネチャレンジ事務局(〒151-0073東京都渋谷区笹塚2-18-3エルカクエイ笹塚ビル7階アドカラックス内電話03-3373-4447FAX03-3373-3780)へ。

「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」ホームページ <http://all62.jp/>

平成21年度 省エネチャレンジポスター

オール東京62市区町村共同事業 みどり東京・温暖化防止プロジェクト

省エネチャレンジ

かけがえのない地球を守ろう

節約 記録 確認

省エネチャレンジ 参加小学校募集中!

昨年度の受賞校

1位 墨田区立立花菖蒲の森小学校 6年2組
立花菖蒲の森小学校6年2組チーム

2位 国分寺市立第七小学校 6学年

3位 世田谷区立東玉川小学校 6学年
東玉川小学校6年生チーム

●特別賞

浜谷区立荻草小学校 4年1組(併小4-1チーム)
東大和市立第十小学校 6学年
狛川区立曙光小学校 6学年
立川市立若葉小学校 6学年
横濱市立榎原小学校 6学年

エネルギー消費量をチャレンジシートに記録しながら、11月は普段通りの生活をし、12月は省エネを心かけた生活をします。

省エネを心がけるとどれくらい節約できるのか、どうすれば省エネにつながるのかを学び、またその削減率等を他の学校と競いあってみます。

オール東京62市区町村共同事業
みどり東京・温暖化防止プロジェクト
のホームページに詳しい事が載ってるよ!

<http://all62.jp/>

賞品	図書カード(1位10万円、2位5万円、3位及び特別賞3万円)を贈呈いたします。
応募方法	小学校へ配布される募集案内のFAX専用応募用紙、もしくはEメールにて応募ください。Eメールでの応募の場合、学校名・チーム名(指定がなければ学校名といたします)・所在地・学年・学級数・参加人数・ご担当者氏名・連絡先・連絡可能時間・質問事項等をご記入のうえ、下記Eメールアドレスまでお送りください。 応募締切：平成21年9月30日(水)
お問い合わせ先	省エネチャレンジ事業事務局 〒151-0073 東京都渋谷区豊原2-18-3エルカクエイ豊原ビル7F アドファックス内 省エネチャレンジ事業事務局 TEL:03-3373-4447 FAX:03-3373-3780 Eメール:info@shouenechallenge.com

本事業は、特別区長会、東京都市長会、東京都町村会の主催、(財)特別区協議会、(財)東京市町村自治調査会の企画運営により、東京のみどりの保全、地球温暖化防止を目的として、東京都内の全62市区町村が共同で実施する、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の一環として実施いたします。

みどり東京・温暖化防止プロジェクトホームページ
<http://all62.jp/>

主催 特別区長会・東京都市長会・東京都町村会 企画運営 財団法人特別区協議会・財団法人東京市町村自治調査会

協賛 東京都教育委員会 協力 東京電力株式会社・東京ガス株式会社・東京都水道局

省エネチャレンジ事業は、(財)東京都区市町村振興協会からの助成により実施しています。

平成20年度 省エネチャレンジ結果

○内 容 東京都内の小学校を対象に、児童が各家庭において、12月は普段どおりの生活、1月は省エネを心がけた生活を送り、環境負荷低減活動に取り組む中で、自分たちの暮らしと環境へ与える負荷との関係を学び、また、どれだけCO₂が削減できるかを学年もしくは学級単位で取り組む事業を実施した。

○効 果 次世代を担う多く子どもたちに、地球温暖化防止に興味、関心を持つきっかけを提供することができた。

○実施結果 **【参加校数及び人数】**

105校（118チーム） / 3,726名

【CO₂削減量及び削減率】

10,217.7Kg / 0.7%

【受賞校】

第1位	墨田区立立花吾孺の森小学校 (立花吾孺の森小学校6年2組チーム)	削減率 22.5%
第2位	国分寺市立第七小学校	削減率 18.7%
第3位	世田谷区立東玉川小学校 (東玉川小学校6年生チーム)	削減率 15.3%
特別賞	渋谷区立笹塚小学校 (笹小4-1チーム)	先進的、ユニークな取り組みで 成果を上げた学校(チーム)
〃	東大和市立第十小学校	〃
〃	荒川区立瑞光小学校	児童参加率100%で取り組み、 成果を上げた学校(チーム)
〃	立川市立若葉小学校	〃
〃	檜原村立檜原小学校	〃

※平成21年3月14日(土)に開催した本プロジェクトのシンポジウムの席上において表彰式を行った。



第1位の墨田区立立花吾孺の森小学校



黒須八王子市長による講評